

学科教員活動評価年次報告書(令和4年度)

令和5年10月18日

岐阜市立女子短期大学

教員活動評価の概要

教員自らが自身の活動を自己点検し、本学及び各学科組織がその結果を分析し、活動の改善・質の向上を図る。

実施体制

教員が本学教員活動データベースに入力し、本学の教育研究活動等の内部質保証の取組みを行うために組織する自己評価委員会において評価した。

評価対象者

27人

活動評価結果① 研究活動

対標準点数比率	教授	准教授	講師	助教	小計
1.5超	2人	6人	9人	1人	18人
1.4超	人	人	人	人	人
1.3超	1人	人	人	人	1人
1.2超	4人	人	人	人	4人
1.1超	人	人	人	人	人
1.0以上	人	人	人	人	人
1.0未満	2人	2人	人	人	4人
標準点数	35点	19点	8点	5点	

活動評価結果② 教育、地域・社会貢献、学内運営

対標準点数比率	教授 ^{※1}	准教授 ^{※1}	講師 ^{※1}	助教 ^{※1※2}	小計 ^{※1※2}
1.5超	1人	人	5人	1人	7人
1.4超	人	人	人	人	人
1.3超	人	2人	人	人	3人
1.2超	人	1人	人	人	1人
1.1超	人	人	人	人	人
1.0以上	人	人	1人	人	1人
1.0未満	8人	5人	3人	人	16人
標準点数	450点	210点	60点	0点(10点 ^{※2})	

※1 採用後の累積点数から算出するため、1.0未満となる場合がある。着任後5年未満は、教授3、准教授2、講師3名。

※2 助教は、標準点数を10点とした場合の人数とした。

学長意見

(評価結果)

- 研究力強化や地域・社会貢献活動の推進など新たに設定した目標値(標準点数)が、新任教員には厳しい評価となっている。地域・社会貢献活動は、地域連携センター(令和4年度開設)の活動も軌道に乗り始めていることから、研究力向上とともに活動支援体制を充実したい。

(評価指標)

- 教育、地域・社会貢献、学内運営の合計値を目標値としているが、分野ごとに目標値を設けることを検討し、よりの確な点検評価により活動の改善・質の向上を目指す。